

公民館の取組

ふるさと子ども体験隊

焼火神社初詣り

2月12日（日）晴天の中、子どもたち8名と保護者4名で焼火神社へ初詣りに行きました。

焼火神社への登山道を子どもたちはどんどん登って行き、20分程で社務所に到着しました。

到着後は、毎年恒例のお菓子をかけた宝引き大会を行いました。「ヨイヤサーヨイヤサー」の掛け声と同時に、子どもも大人も一緒になって本気で紐を取りに行き、当たると大喜びする姿が見られました。



▲宝引きに夢中！

その後は本殿に行き、実際に祈願していただきました。子どもたちはこの時季でないとできない体験をしたことで、西ノ島をさらに知ることが出来ました。

しまつて広場

スポーツをしよう！

2月18日（土）町民体育館で、スポーツ推進委員の指導による、「第3回スポーツをしよう！」を開催し、小学校1～6年生18名の子どもたちがキンボールを楽しみました。

「キンボール」とは、122cmのボールを使用して3チームに分かれて対戦するスポーツです。



▲ボールを落とすな！

競技が始まると賑やかな声に会場は包まれ、子どもたちは、「オムニキン！」と元気な声を上げながら、楽しそうに汗を流していました。



▲キンボールと記念撮影！

American Valentine!!

2月19日（日）、

中央公民館にて、西ノ島小学校ALTのベル先生、アリ先生、国際交流員のクレオさんの協力の下、国際交流イベントを開催しました。



▲はじめに自己紹介をしました



▲難しいステップにも挑戦！

当日は幼児から80代の方27名の参加があり、ベル先生による楽しいダンスレッスン、アリ先生の出身地アラバマ州の珍しいお菓子や飲み物の紹介、そして最後にアメリカのバレンタインを体験しました。カードにメッセージを書き、小さなチョコレートを貼り付けて参加者同士で交換し合い、交流を深めました。



▶アートフラワー教室の方に華やかなお花を活けていただきました



▶作成したカードをベル先生に

教育委員会より

西ノ島小中学校を支える会

（学校運営協議会）

2月16日（木）に本年度最後となる西ノ島小中学校を支える会を開催しました。議題は、学校評価と支える会の評価でした。



学校評価では、児童・保護者・教員に実施した評価アンケートをもとに、助言や議論を行いました。「子どものあいさつ」について議論が盛り上がり、「地域でのあいさつはとても良い。学校でのあいさつがもう少し良くなれば。」「大人がもう少しがんばらないと・・・」など、子どもの様子を中心におき、学校・家庭・地域で話し合うことができました。

支える会の評価では、今年度の目標である「学校のことをよく知る」「委員同士が仲良くなる」についてはおおむね達成できました。「来年度は何か活動をしたい。」という意見が複数あったり、「登下校の支援など地域でできるのではないか。」と具体的な意見が出たり、本町の子どものために何か活動をしたいという話合いができました。



今月のテーマ イギリスの春

うららかな春の訪れとなりました、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

桜の季節がまたやってまいりました。皆さんはお花見に行かれたか。西ノ島は小さな島ですが（小さいとは言っても、香港島と23kmの差しかありません！）、いくつかのお花見スポットもありますので、近場でお花見ができることにいつも「ラッキー！」と思いながら感謝しています。年が明けてからはずっと香港の話しかしていなくて、今月は久しぶりにイギリスの話をしたいと思います。



イギリスの春も3月から！

イギリスの最南端は北海道の最北端の地より北に位置しています。しかし、日本と同じくイギリスは南から北まで長く伸びているので、地域によって気候が異なりますが、春は3月から5月です。春になると徐々に暖くなり、日照時間も長くなります。そして、春を告げる花が咲きだします。その中で、代表的な一つはラッパスイセン（英：wild daffodil）と言う、黄色い花を咲かせるスイセンです。ウェールズの国花でもありますよ。

そして春の中旬になると、イングリッシュ・ブルーベル（英：common bluebell）と言う花が見られます。吊り鐘の形をする小さな青い花で、時期になると、群生しているブルーベルが一斉に開花し、森の床が青いカーペットに覆う状態になります。ちなみに、イングリッシュ・ブルーベルはイギリスの固有種で、法律で守られています。野生の花の根を自生地から採取することは違法で、土地の所有者が自分の所有地のイングリッシュ・ブルーベルの根を掘り出して、売買することは禁止されています。



4月と言えば、シェイクスピア！

誕生日は不明ですが、イギリスを代表する劇作家と詩人の一人、ウィリアム・シェイクスピアは4月23日生まれとされています。彼の命日も同じく4月23日です。この時期になると、シェイクスピアに敬意を払う特別公演等が開かれます。さらに、今年は1623年に出版された「ファースト・フォリオ」と呼ばれている、Mr. William Shakespeare's Comedies, Histories, & Tragedies（訳：ウィリアム・シェイクスピアの喜劇、史劇と悲劇）と言う、シェイクスピアの戯曲をまとめた最初の作品集の出版400年記念で、さまざまな公演やイベントが予定されています。

シェイクスピアの代表作は、ロミジュリ、ハムレット、マクベス等多数で。。あれ？リストしているのは悲劇だらけですが、喜劇もありますよ！シェイクスピアが残してくれたのは有名な文学作品や数多くの新しい単語とフレーズだけではなく、彼が生活していた時代の英語の実態も教えてくれました。なので、シェイクスピアの作品は貴重な言語学の資料でもあります！皆さんご存知ですか。当時の英語では、Sは2つありましたよ（笑）。

皆さんもよかったら、桜の木の下でシェイクスピアの作品を読んでみませんか。

イギリスの首都、ロンドンに「シェイクスピアズ・グローブ」（英：Shakespeare's Globe）と言う、シェイクスピアが活動していた時代の劇場を再現している劇場があります【左写真】。この円形に近い劇場では定期的にシェイクスピアの作品が上演されている以外に、劇場見学ツアーも行われています。今度ロンドンに行くときに、私もシェイクスピアの時代にタイムスリップして、当時の平民みたいに露天の立見席で公演を見ようかなと思っています！

